

TSUDOI

スタンダードプラン 月次分析レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

TSUDOIで集計・分析する、複数の有名格付け機関によるスコア評価

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド


世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

VC出資先分析に基づく、注目新規銘柄情報、CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。



有料
レポート

GOODマーク付き銘柄 2024 1月集計結果

トップ銘柄 分析ガイド 1/29

一般に、BTCの価格が下がる際には、アルトコインもBTCよりも大きく値下がりすることが多いです。これはアルトコインのリスクが高いことを意味します。しかし、市場が上昇する時には、アルトコインはBTCを上回る値上がりを見せることがあります。このため、BTCが下落している時にアルトコインのパフォーマンスを月単位で評価すると、成績が悪く見えることがあります。

※数ヶ月単位でのパフォーマンスについては、4ページ目をご参照ください。

1月の第三週目までの週次レポートにて選定された9銘柄の中から6つのTOP銘柄にGoodマークを付与いたしました。

今月は業界の基軸通貨であるBTCが1/1から1/10にかけて最高値を記録し、そこから1/24にかけて13%の下落相場となっております。

※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

上記の相場状況となるため、1月2週目以降はほとんどのアルトコインはBTCよりも下落幅が大きい傾向にあり、6銘柄中1銘柄のみ市場動向に逆行し価格高騰、さらにはBTC価格の推移よりも高パフォーマンスを出しております。

TSUDOI分析レポート マーク銘柄一覧

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
1/4	 Sei	▽ 5.62%
1/4	 Arbitrum	▲ 16.69% (レポート掲載から2週間後)
1/11	 Arbitrum	▽ 7.51%

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
1/11	 Mantle	▽ 15.94%
1/11	 Sei	▽ 29.73%
1/18	 Celestia	▽ 16.40%

GOODマーク付き銘柄 2024 1月集計結果

狙い目：中堅銘柄 & 大穴：新規銘柄 発掘ガイド 1/29

1月の週次レポートでは、13つの狙い目：中堅銘柄を詳細に分析しました。この中から、私たちのリサーチチームが中長期的な成長の可能性を持つと判断した銘柄群に「👍」マークを付与しております。

このマークは、レポートに記載された10銘柄の中から**1つの狙い目：中堅銘柄に付与**してございました。今月は基軸通貨であるBTCが1/1から1/10にかけて最高値を記録し、そこから1/24にかけて**13%の下落相場**となっていました。

※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

1月にTSUDOIRリサーチチームにて付与した『👍』マーク中堅銘柄は、**1件となりBTC価格の推移よりも高パフォーマンス**を出しております。

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
1/11	 Ethereum Name Service	▲ 24.45% (レポート掲載から1週間後)


※1月の週次レポートに記載された狙い目：中堅銘柄は、13銘柄ありますが、4週目は、月次レポート執筆時より数日前となるため3週目までの10銘柄の月末までの推移の分析を行っております。

同様に、今月は、2つの大穴：新規銘柄をピックアップし、TSUDOIRチームの方では2銘柄とも中長期的な成長の可能性を持つと判断して『👍』を付与しており、**2銘柄中1銘柄が、市場動向に逆行し価格高騰、さらにはBTC価格の推移よりも高パフォーマンスを出しております。**

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
1/18	 Manta Network	▲ 33.77% (レポート掲載から1週間後)

※1月の週次レポートに記載された大穴：新規銘柄は、4銘柄ありますが、4週目は、月次レポート執筆時より数日前となるため3週目までの2銘柄の月末までの推移の分析を行っております。

GOODマーク付き銘柄 投資シミュレーション

下記シミュレーションは、週次分析レポート発行日に『』マーク銘柄を10万円ずつ購入し、その後、売却せずに現在(1/30)まで保有し続けた場合の利益を計算したものです。

また、比較対象として、投資総額(円)と、各日付にてBTCを購入し保有し続けた場合のBTC総数の現在レートを算出しております。

結果として、下記の通りBTCの積み立てでは、**260万円の投資総額に対し、およそ21万円の利益(8%)**、**対象銘柄への投資を行った場合、およそ52万円の利益(20%)**という数値が直近3カ月間で出ております。また、過去3ヶ月間において、**BTCの積み立てよりも、およそ2.5倍のリターンを得た結果**となりました。

『』マーク：26銘柄×10万円

	26銘柄×10万円	BTC 積立	『  』銘柄
円換算	¥2,600,000	¥2,810,007	¥3,121,535
利益(直近3カ月)	¥0	¥210,007	¥521,535
利益率(直近3カ月)	0%	8%	<u>20%</u>

同様のシミュレーションを狙い目：中堅銘柄のみに行った場合

対象となる5つの狙い目：中堅銘柄への投資に対し、**過去3ヶ月間において、BTCの積み立てよりも、およそ7.4倍**のリターンを得た結果となりました。
















	5銘柄×10万円	BTC 積立	『  』銘柄
円換算	¥500,000	¥556,040	¥916,881
利益(直近3カ月)	¥0	¥56,040	¥416,881
利益率(直近3カ月)	0%	11.2%	<u>83.3%</u>




1月週次レポート掲載 TOP銘柄 継続分析ガイド

トップ銘柄 分析ガイド 1/26

この分析ガイドでは、1月の週次レポートにて記載された価格が急上昇したTOP銘柄に焦点を当てています。それぞれの銘柄について、レポート掲載時から月末までの時価総額ランキングの推移や、複数の海外格付けサイトの情報を基にしたTSUDOI独自の評価を紹介しています。これらの通貨は、100点満点での信頼性スコアとして、下記一覧の右側に記載されています。

TSUDOI週次分析レポート掲載銘柄一覧

掲載日	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	直近30日間の 値上がり率	トークン価格 (1/29現在)	取引量ランク/24H	スコア
1/4	#44→#46	 Sei 	Layer 1	▲41.20%	¥113.93	#14→#23	57.5(-0.5)
1/4	#16→#16	 Internet Computer	Platform	▲23.29%	¥2,081.80	#23→#49	未測定
1/4	#37→#39	 Arbitrum 	Layer 2	▲24.54%	¥269.70	#8→#13	80(±0)
1/11	#21→#24	 Ethereum Classic	Layer 1	▲3.69%	¥3,868.14	#14→#32	56(±0)
1/11	#32→#39	 Arbitrum 	Layer 2	▲24.54%	¥2,081.80	#23→#13	80(±0)
1/11	#43→#43	 Mantle 	Layer 2	▲1.87%	¥269.70	#8→#83	未測定
1/18	#44→#46	 Sei 	Layer 1	▲41.20%	¥126.19	#16→#22	57.5(-0.5)
1/18	#31→#33	 Celestia 	Modular Blockchain	▲48.33%	¥2,693.84	#21→#37	56(±0)
1/18	#23→#24	 Ethereum Classic	Layer 1	▲3.69%	¥3,868.14	#22→#31	56(±0)

1/25	#44→#42	 Maker	DAO	▲26.1%	¥310,336.22	#72→#67	80(±0)
1/25	#21→#21	 UNUS SED LEO	CEX	▲2.82%	¥599.17	#845→#791	56(±0)
1/25	#11→#11	 TRON 	Layer 1	▲6.32%	¥16.09	#32→#27	62(+2)

上記12銘柄中、10銘柄がブロックチェーンインフラ系プロジェクトであることから、明確な傾向が見て取れます。

月次レポート及び、週次レポートの使い方について

今月の週次レポートにおけるGoodマークが付与されたTOP銘柄のうち3銘柄は、今月1～4週で発行した週次レポートにおいて、2度ほどTOP銘柄としてピックアップされています。これらは、3つのTOP銘柄が最近7日間のトークン価格が2度急上昇した結果であり、継続して利益を伸ばしていることを意味します。これらの銘柄がなぜ話題を集めているかを月次及び週次レポートの考察をご覧ください、投資家の皆様がより深く理解するための分析情報としてレポートを配信させていただいております。

トップ銘柄 スコア調査ガイド

スコア調査ガイドでは、海外の様々な格付けサイトから情報を集めて、TOP銘柄を評価しています。これらの格付けサイトは、プロジェクトの進行計画と現状、トークンの経済的側面、プロジェクトチーム、ビジネスパートナーや投資家、エコシステムの成長、トークンの市場パフォーマンス、技術基盤とセキュリティ、全体的な市場での成績、技術の採用状況など、多面的な観点からの情報を提供しています。

TSUDOIのスコアは、これらのサイトから収集した情報を元に、各プロジェクトの全体的な強みとリスクを評価し、100点満点でスコアを付けます。このスコアを前月のデータと比較し、総合的な評価をおこなっています。

スコアの読み方

トップ銘柄の仮想通貨は通常本スコアは安定しており、4点以上の大きな変動がある場合は、そのプロジェクトの健全性を再評価する指標として使っていただければと考えています。

1月の時価総額TOP50銘柄の本スコア推移

上記、基準にて1月の調査を行ったところ、今月は、Polkadotのスコアが+4点上がっており、主にSNSや分散型ガバナンスを中心としたエコシステムが活性化されておりました。












検索トレンド中堅銘柄 月次分析

狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 1/29

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）の時価総額ランキング50～200位に位置する中堅銘柄に焦点をあてた情報を提供するものです。週次レポートに記載いたしましたCMCサイト内、検索トレンド中堅銘柄に関する月末時点での経過調査となります。

週次 検索トレンドの経過調査一覧

作成日1/29

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	取引量 ランク/24h	直近1カ月の トークン価格上昇率
1/4	#167→#145	 <u>Mask Network</u>	Web3	#66→#62	▼4.29%
1/4	#68→#69	 <u>Kucoin</u>	CEX	#521→#878	▼3.46%
1/4	#188→#196	 <u>Golem</u>	Distributed Computing	#319→#283	▼12.57%
1/11	#150→#174	 <u>Threshold</u>	Bitcoin Ecosystem	#62→#236	▲2.80%
1/11	#163→#177	 <u>Waves</u>	Platform	#123→#138	▼21.91%
1/11	#197→#248	 <u>DAO Maker</u>	Launchpad	#303→#531	▼16.06%
1/11	#100→#99	 <u>Ethereum Name Service</u> 	DAO	#35→#74	▲100.19%
1/18	#123→#123	 <u>Bitcoin Gold</u>	Bitcoin Ecosystem	#270→#104	▲3.98%
1/18	#128→#140	 <u>Decentralized Social</u>	Layer1	#502→#582	▲3.95%
1/18	#184→#192	 <u>Biconomy</u>	Platform	#364→#474	▼10.80%

1/25	#82→#82	 NEO	platform	#121→#146	▼20.64%
1/25	#191→#192	 Biconomy	platform	#365→#474	▼13.05%
1/25	#118→#119	 GMT	gaming	#128→#123	▼13.72%

PICKUP!!

Ethereum Name Service : ENS

注目ポイント：2024年1/3のブテリン氏のコメント&Ethereum大型アップグレードに対する期待

本銘柄は、1/11の2週目週次レポートに記載されている銘柄となりまして、

イーサリアム創設者のButerin氏は、2024年1月3日にENS（Ethereum Name Service）をより手頃な価格でレイヤー2ネットワークを含め全ユーザーが利用できるようにする必要性をSNSで強調しました。ENSは、複雑な英数字のウォレットアドレスを簡単な名前に変換するサービスで、イーサリアムの重要な部分です。

このサービスをレイヤー2ネットワークに適用することで、使いやすさとイーサリアムエコシステムの拡張性が向上します。さらに、レイヤー2の基盤となるEthereumの大型アップグレードが直近で控えているため、Ethereumの経済圏が成長するにつれて、この分野への投資家の関心が連動して高まると予想されます。

GMTについて

注目ポイント：運営関係者からの売り圧に関する懸念材料

本銘柄は、1/25の週次レポートに記載している銘柄となりまして、

1/29に下記のような不安要素がニュースとして報じられています。




STEPNに関連するウォレットからバイナンスへ約1434万個のGMTトークン（約3.87億円相当）が移動されたことが報じられ、この大規模なトランザクションによりGMT市場に売却圧力が増加し、価格のボラティリティと市場に影響を与える可能性があります。

有名VCによる 資金調達最新情報分析

大穴：新規銘柄 発掘ガイド 1/28

2024年1月1日～1月28日までの期間において、仮想通貨業界における大手ベンチャーキャピタル(VC)の出資実績を詳細に調査し、大穴：新規銘柄を分析します。今月の主な業界の資金調達プロジェクト数は101社となり、大手VCからの出資を受けたプロジェクトは16社となります。

※大手VCについては投資資金の大きいTOP20を対象としております。

プロジェクト名	カテゴリー	調達ラウンド	金額	大手VC一覧	融資日	注目度
 Bitfinity	Infrastructure	未公開	\$7.00M	Polychain Capital ParaFi Capital Warburg Serres ...	1/11	事業モデル メンバー ★★★(2.5) ★★
 SkyArk Chronicles	GameFi	未公開	\$15.00M	Binance Labs VividThree GuildFi ...	1/12	事業モデル メンバー ★☆(1.5) ★☆(1.5)
 Particle	DeFi	未公開	---	Polychain Capital Nascent Inflection ...	1/11	事業モデル メンバー ★★★ ★

1月の資金調達事情について

2024年1月の暗号資産市場における資金調達の動向を分析すると、特に[Web 3.0とブロックチェーンインフラ関連のプロジェクトに注目が集まっています。これらのプロジェクトの合計が全体の約50.8%を占めており、市場の大部分を占めていることがわかります。](#)その他、分散型金融（DeFi）や非代替トークン（NFT）もそれぞれ市場の13.3%と10.0%を占めており、インフラストラクチャ関連のプロジェクトとともに、市場の主要な部分を形成しています。また、[1月には7件の大型資金調達（\\$50M以上）が行われました。](#)これらの動向から、ブロックチェーンとWeb 3.0関連のインフラ構築が現在の市場の主要な焦点であると言えます。

Bitfinity

分野：クロスチェーン

トークン名：BITFINITY

◆ トークン未発行

メインネット公開：1月末~2月上旬(予定)

Bitfinity

Raised: **\$ 5.5M**

Funding

Investors:

- POLYCHAIN CAPITAL
- PARAFI CAPITAL
- DRAFT ventures
- WARBURGSERRES
- DOKIA CAPITAL

Bitfinity is a Bitcoin scaling network built on the ICP with Ethereum Virtual Machine (EVM) compatibility.

CryptoRank_VCs
 CryptoRank_Fundraising
 CryptoRank.io/Funding-Rounds

01. 概要 ビットコインのスケーリングネットワーク

Bitfinityは、ビットコインとイーサリアムの資産を結びつけ、高速な取引処理能力を持つ新しいブロックチェーンプラットフォームです。Internet Computerプロトコル上に構築されたビットコイン・スケーリング・ソリューションとして、イーサリアム仮想マシン（EVM）との互換性を提供しています。これにより、**異なるブロックチェーン間でのスムーズな資産の移動と取引が可能になると期待されています。**

02. 運営メンバー

Founders：Max Chamberlin(マックス・チェンバリン)氏

ケンブリッジ大学とオックスフォード大学出身のコンピューターサイエンスとサイバーセキュリティの専門家です。彼は分散型ファイナンス（DeFi）の先駆者であり、InfinitySwapというInternet Computerで構築されたDeFiプロジェクトの共同創設者であり、この経験と知識を活かし、Bitfinityを立ち上げています。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★☆(2.5)

ビットコインネットワークを拡張させる試みは、直近業界内で多々話題になっています。ビットコインのセキュリティの高さとイーサリアムの柔軟性を組み合わせることができれば、安全性と拡張性を兼ね備えた新しいDeFiサービスが展開できると期待を集めている一方で、ビットコインの取引量の増加による手数料の上昇などといった課題も存在します。この分野に対する見解は分かれるものの、新たな機会を提供していることは確かです。本プロジェクトを始めとしたビットコインネットワーク拡張に関する取り組みが成果を挙げることで、さらに盛り上がりを見せる分野になると期待されます。

メンバー ★★(2)

Bitfinityプロジェクトのチームは、高度な専門性と多様な経験を持つ暗号学者、分散コンピューティングエンジニア、および技術専門家で構成されています。ただし業界の主要プロジェクトの経験が少ないため、ブロックチェーンプロジェクトに必要なコミュニティ運営や特有のリーダーシップ面で課題が生じる可能性や、ユニークな機能を実装されているため、特有の技術的な課題がある可能性があります。

SkyArk Chronicles

分野：GameFi

トークン名：SAR

◆トークン未発行

ゲームタイトルはリリース前

The graphic displays the project name 'SkyArk Chronicles' at the top left. Below it, it states 'Raised: \$15M' and 'Funding' with a blue button. A list of investors is shown in a box, including Binance Labs, BitScale Capital, Gate.io, LayerZero, GuildFI, Mavenn11 Capital, nblock, Kyros Ventures, and Signum Capital. At the bottom, it says 'CryptoRank_VCS', 'CryptoRank_Fundraising', and 'CryptoRank.io/Funding-Rounds'. A text box at the bottom right states: 'SkyArk is a Triple-A game creation system and online gaming platform.'

01. 概要 デジタル資産のリスク管理ソリューション

「SkyArk Chronicles」は、高品質のファンタジー風の日本のRPGゲームで、相互運用可能なNFT（ノンファンジブルトークン）を取り入れています。このゲームは「Play-to-Own」のコンセプトを採用しており、プレイヤーはゲーム内でアセット（資産）を所有したり、交換したりすることができる無料で遊べるブロックチェーンゲームです。ゲームタイトルについては、三部作シリーズ「House of heroes」「Legends Arise」「Re:SkyArkVerse」の開発に取り組んでいます。

02. 運営メンバー

Founders CEO：Jonathan Zhang氏

過去の経歴として、シンガポールのWeb3コレクティブルマーケットプレイスやアートとデジタル化に特化したプロジェクトなど、Web3とNFTに関係する経験を複数積んでおります。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★☆(1.5)

SkyArk Chroniclesの独自のアプローチとして、異なるゲームタイトル間でNFTの相互運用が可能な無料でプレイ可能なブロックチェーンゲームを3部作として提供し、プレイヤーがゲーム内資産を所有できるようにすることを目指しています。また、SkyArkEngineというツールにて、従来のゲームをWeb3ゲームに変換するサービスを他のゲームスタジオに提供し経済圏を広げていくアプローチをしています。ただし、2024年現在もなおGameFi業界は、スケーラビリティの問題、規制面での不確実性、セキュリティリスクなど多くの課題に直面し続けています。これらの課題のため、既存のゲームプレイヤーや開発スタジオにとって参入が難しい状況であり、ブロックチェーン技術がゲーム業界に広く受け入れられるにはまだ時間がかかるでしょう。そのため、現状ではGameFiに対する需要が限られていると言える点には留意が必要となるでしょう。

メンバー ★☆(1.5)

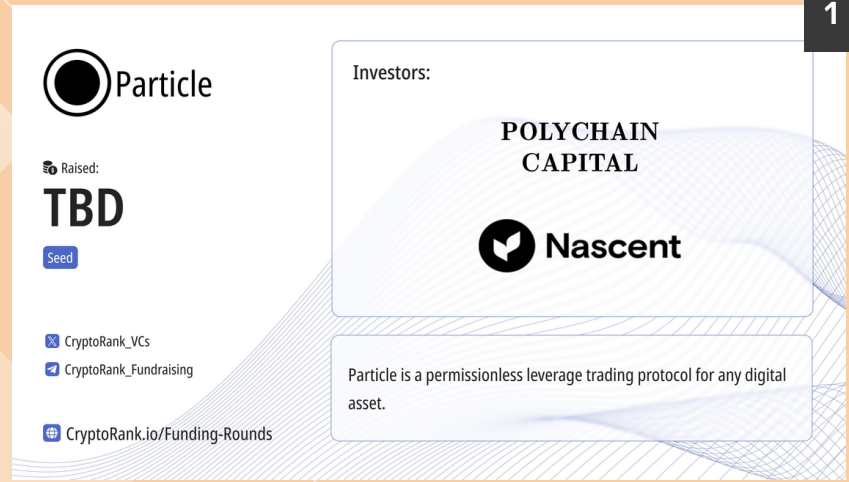
本プロジェクトは、以前Binanceのインキュベーションプログラムを受けており、今回の資金調達のリードインベスターとしてBinance Labsが主導していたことも考えると同企業に期待される運営陣でありプロジェクトという見方ができそうです。ただし、過去の経歴は決してゲームに特化しているものでないことからゲームの開発に関する経験の不足は潜在的な弱点になる可能性があります。

Particle

分野：DeFi

トークン名：不明

◆サービスリリース済み



01. 概要 トークンからNFTまで取引可能なレバレッジプロトコル

Particleは、トークンからNFT（非代替性トークン）まで、あらゆるデジタル資産に対して利用できる分散型のレバレッジ取引プロトコルを目指しているようです。Particleプロトコルでは、流動性プロバイダー（LP）が特定の価格帯に流動性を集中させる集中型流動性という概念を利用し、トレーダーが流動性プールから直接資金を借りてレバレッジ取引を行うことを可能にします。

また、Particleプロトコルは価格のオラクル（市場価格を提供するシステム）を必要とせず、市場操作や攻撃のリスクを減少させることにも注力しています。

02. 運営メンバー

開発チームは、情報が公開されていませんでしたが、Discordでの情報を要約すると、技術とイノベーションの分野で豊富な経験を持ち、GoogleやFacebookなどでの実績を持つ専門家たちとのことです。また、創業者たちは、名門マサチューセッツ工科大学の同級生であり、技術的な背景を持った人物たちとのことでした。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★(2.0)

DeFiはブロックチェーン業界全体において、既に多くの仮想通貨投資家から需要がある領域であり、このためParticleは短期的にも注目を集める可能性があります。特に、Particleは、トレーダーが他のAMM流動性プールから直接借り入れることができるなど、市場に新しい機会を提供する可能性があります。ただし、その新しい機会については、実績が少なく技術的および規制、市場からの信頼に関して不明確な点があることには留意が必要です。

メンバー ★(1.0)









プロジェクトが既に有名なベンチャーキャピタルから資金調達を行い、サービスのリリースが進んでいることを考慮すると、開発者の顔や実名が公開されていないことに関連するリスクはある程度緩和されています。しかし、透明性の欠如、責任の所在を明確にし切れていない点、および規制への対応という観点からは、プロジェクトの透明性を説明するには他の有名プロジェクトと比べ不十分な要素となり得ます。これらの要素がプロジェクトの長期的な成功に影響を与える可能性があります。

CMC新規リスト銘柄 最新情報分析

大穴：新規銘柄 発掘ガイド 1/29

2024年1月1日から1月29日までの期間において、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から200位の間にある新規銘柄の月次調査確認します。

CMC新規リスト銘柄【1月時点】

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン 価格(掲載時比較)	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量ラン ク
#161→#189	 Xai 	Gaming	¥34,593,551,055	¥124.98 ▼28%	11.33倍 (IMX比)	#14→#58
#104→#72	 Manta Network 	Layer2	¥134,249,946,553	¥534.67 ▲62%	2.56倍 (ARB比)	#9→#15
#138→#138	 Ondo 	RWA	¥52,603,108,193	¥38.12 ▲3%	---	#43→#38
#129→#133	 Metis 	Layer2	¥57,055,712,410	¥12,461.82 ▲1%	6.03倍 (ARB比)	#149→#227

リサーチ担当のコメント

Manta Networkについては、1月の3週目に分析レポートで記載しており、[1/18にBinance、Bithumb、KuCoinなどの取引所へ上場](#)を果たしております。Binanceでの初上場は一般的に大きな注目を引き、メディアの取り上げられやすさを通じ投資家の露出の増加につながります。注目度が高まる中、プロジェクトの強みや成果が明らかになると、その話題性が長く続く傾向があり、それがトークン価格にも好影響を与える可能性があります。特に、[Manta Networkが運営するレイヤー2ネットワークから、Ethereumネットワークにロックされた資産の総額でレイヤー2分野で第三位にランク](#)されている点は、投資家にとって魅力的な実績として捉えられることができるでしょう。

引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：<https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp：<https://www.coincarp.com/>
- Messari：<https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-i-platform.co.jp/>